



二川宿まち並み通信

第2号 平成24年7月15日
発行：‘二川宿’まちづくり会
大岩町東まちづくり会
協力：豊橋市都市計画課

○ 二川宿の夜が灯籠の明かりでライトアップ！

8月11日(土)12日(日)に「灯籠で飾ろう二川宿」開催実行委員会主催で旧街道沿いに灯籠の明かりを灯すイベントが開催されます。灯籠作りには小中学生や幼稚園・保育園の子どもたちも参加し、竹や木、ペットボトルなどで作った様々な灯籠が旧街道のまち並みを飾ります。

二川宿まちづくり会と大岩町東まちづくり会では、このイベントにあわせて陶器の灯籠と一緒に設置していきたいと思いません。

当日は午後6時から9時まで東町の川口屋さんから大岩町東の点滅信号までの間が歩行者天国になります。幻想的な光が灯るまち並みを散策してみませんか。



○ まちなか公園で今年も夜店を開催します

二川宿まちづくり会では「灯籠で飾ろう二川宿」のイベントにあわせ、8月11・12日の2日間、旧街道沿いにある‘二川宿まちなか公園’で夜店を開催します。今年はより多くの方に来ていただけるよう、例年よりも一層盛り上げていきたいと思いません。夜店はどなたでも参加できますので皆さんお誘いあわせの上、ご来場ください。



昨年の夜店の様子

◆二川宿あれこれ【旅人へのもてなし処と井戸端会議】

二川宿本陣資料館から少し東へ行くと、ボランティアで運営されている二つの案内処があります。いずれも旅人が訪れたり、近所の方の井戸端会議などで活気にあふれています。(二川宿まちづくり会 牧野)

□二川茶屋 (代表:村松 会員 30名ほど)

平成22年から土日の午前10時から午後4時まで、日の出軒さんの建物を間借りして開設しています。こちらには周辺の女性客を中心に、近所の男性や二川宿を訪れる旅人の方々を訪ねます。

先日、横浜から来られた方に「日本橋から三条大橋まで歩いており、今日は新居から二川まで歩きました。声をかけて頂き、お茶までご馳走になりありがとうございました。」と喜ばれました。このように「もてなしの二川宿」を実践しています。その他、手作りグッズの販売もしています。昨年は、「織姫の会」として本陣でコースターづくりもしました。6月3日には、まちなか公園周辺でフリーマーケットも開催しとてもにぎやかでした。



□二川宿案内所 (川口屋)

二川宿の東の玄関、一里塚があった東町で平成20年から開設しています。案内所にはシーズンとなれば1日5、60人が訪れることもあります。来られた方に、どこからお見えになりましたかなどとお聞きしていますと、思いがけず何十年前の学生時代の同級生だったりします。こんなとき案内所をやってよかったと感じます。



○二川宿のまち並みの変化

景観形成地区では、まちづくり会がつくった、まちづくり協定に沿って歴史的なまち並みに調和した建物の工事が着々と進められています。大規模な改修や新築工事でなくても、壁の色を塗り替えたり格子を入れたりするだけでまち並みの雰囲気が大きく変わります。また、外壁の塗装などでも市から助成金が出る場合もありますので、建物を改修する場合はまちづくり会の役員か市役所都市計画課（51-2616）までお気軽にご相談ください。

<景観に配慮した工事の事例>

■ブロック塀の上から板を貼った事例



▲工事前



▲完了後

ブロック塀の上から木の板を貼ることで、まるで板塀のような雰囲気を醸し出すことができます。まち並みの質感が一気に上がったように感じられます。ちなみに主屋2階の格子もアルミ製から木製に変わっています。

■外壁を塗装した事例



▲工事前



▲完了後

外壁をこげ茶色に塗りました。色を塗り替えるだけでも大きく景観を向上することができます。

■大岩町東まちづくり会より

二川宿に調和するように、木製のプランターカバーを製作しました。街道を行き交う人々からも好評なようです。今後も、まち並みが花であふれるようにしていきたいです。

